



ロック画面とスリープ状態

Pixelの起動中に電源ボタンを押すと、画面が消灯して5秒後にスリープ状態になります。スリープ状態で電源ボタンを押すと、ロック画面になります。ロック画面で、生体認証やPINの入力など、ロック解除の操作（Sec.141、143参照）を行うと起動します。



ロック画面には、時刻、スナップショット、通知が表示されます。通知がないときには時刻の文字が大きく表示されます。プライベートな通知を非表示にしたり、すべての通知を非表示にすることもできます（Sec.132参照）。

スリープ状態では画面が消灯していますが、画面をタップしたり、本体を持ち上げたりすると、時刻や通知を確認することができます。スリープ状態の黒い画面に、常に時刻や通知を表示することもできますが、バッテリーの消費が多くなります（Sec.133参照）。

MEMO 画面が消灯するまでの時間を設定する

Pixelを操作せずに指定した時間が経過すると、自動的に画面が消灯してスリープ状態に移行します。「設定」アプリを開いて「ディスプレイ」→「画面消灯」の順にタップし、15秒～30分の時間を選択します。



Pixelの基本操作

Android 10以降では、従来のAndroidにあった画面下部のナビゲーションボタンがなくなり、基本操作がジェスチャーに変わりました。“ホームに戻る”、“戻る／閉じる”、“アプリの履歴を見る”などの操作は画面のSwipeで行います。

●ホームに戻る

アプリを開いた状態で、画面下部から上にSwipeすると、アプリが閉じてホーム画面に戻ります。



●戻る／閉じる

左または右の画面端から中心に向かってSwipeすると、直前の画面に戻ったり、開いていたアプリが閉じたりします。たとえば、Chromeでは、この操作で前のページに戻ります。



●アプリを切り替える

画面下部を左右にSwipeすると、最近使ったアプリに次々に切り替わります。開いているアプリの確認や、アプリを終了する操作は、Sec.013を参照。



MEMO

ナビゲーションボタンを表示する

「設定」アプリを開き、[システム] → [ジェスチャー] → [システムナビゲーション] の順にタップし、[3ボタンナビゲーション] をオンにすると、従来のナビゲーションボタンを使うことができます。





壁紙とUIの色を変更する

Android12から、新しいUI「Material You」が採用されました。メニュー、ボタンの配色を候補から選んだり、テーマアイコン（壁紙に合わせた色のアプリアイコン）を使うことができます。

壁紙とUIの色を変更する

- 1 ホーム画面を長押しして、[壁紙とスタイル] をタップします。



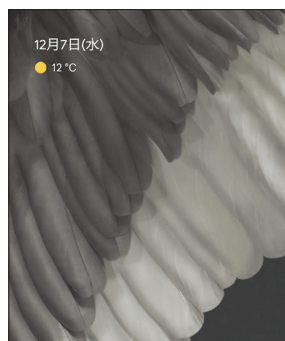
- 2 [壁紙の変更] をタップします。



- 3 壁紙を選びます。[ホーム画面] と [ロック画面] をタップすると、それぞれ壁紙を設定した画面をプレビューすることができます。✓ をタップします。



- 4 壁紙を設定する画面を選んでタップすると、壁紙が設定されます。



- 5 手順2の画面を再び表示して [壁紙の色] をタップし、UIの配色を候補から選びます。

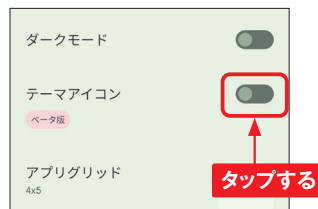


- 6 UIの配色が設定されます。

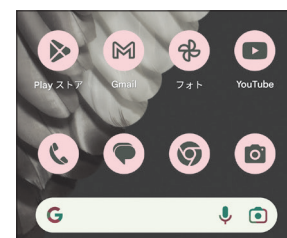


テーマアイコンを使う

- 1 前ページ手順2の画面で、テーマアイコンをタップしてオンにします。

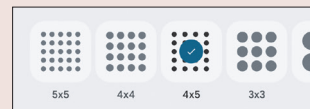


- 2 テーマアイコンが適用されます。



MEMO 画面に並ぶアイコン数を設定する

手順1の画面で、[アプリグリッド] をタップすると、ホーム画面や すべてのアプリ画面のアイコンのグリッド数を設定することができます。Android 12から、グリッド数がこれまでの5X5から4X5になり、アプリアイコンが大きめに表示されるようになりました。大きいアイコンに違和感がある場合に設定するといいいでしょう。



Googleレンズで植物や動物を調べる



Googleレンズでは、植物や動物を認識することができます。類似した種別がある場合は複数の候補が表示されます。公園や森などで、名前を知らない植物や動物を見つけたときに活用するとよいでしょう。

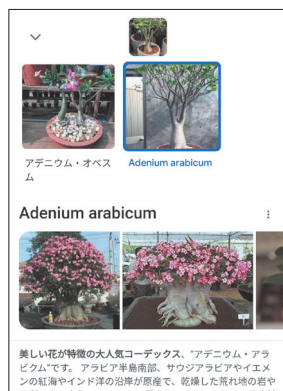
- 1 P.55手順2の画面で、カメラを植物や動物に向け、シャッターボタンをタップします。



- 2 候補が表示されるので、いずれかの候補をタップします。



- 3 詳細が表示されます。



TIPS QRコードを読み取る

カメラをQRコードに向けて、表示されたURLやコンテンツ名をタップするとWebページが表示されます。

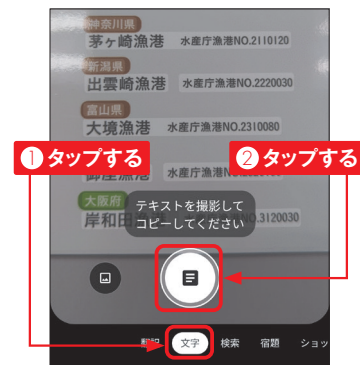


Googleレンズで活字を読み取る

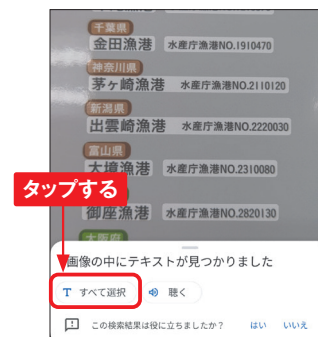


Pixelのカメラを文書にかざすと、活字を読み取ってテキスト化することができます。読み取れなかった文字は、AI機能により前後の文字や文脈から補完されるので、精度の高い文字起こしが可能です。テキストをパソコンに直接コピーすることもできます。

- 1 P.55手順2の画面で「文字」をタップして、シャッターボタンをタップします。



- 2 認識したテキストがハイライト表示になるので、テキストの範囲をなぞって選択するか、[すべて選択]をタップします。



- 3 [コピー]をタップすると、テキストとしてコピーされ、ほかのアプリにペーストして利用することができます。



TIPS パソコンにテキストをコピーする

手順3の画面で「パソコンにコピー」をタップすると、パソコンにテキストをコピーすることができます。パソコンのChromeがPixelと同じGoogleアカウントでログインしていることが条件になります。

また、「聴く」をタップすると、テキストが音声で読み上げられます。



アルバムで写真を整理する

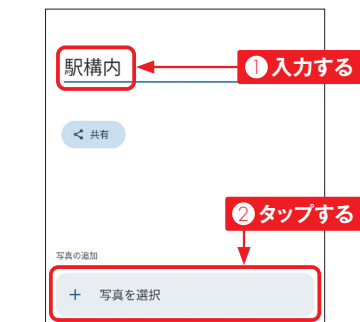


「フォト」アプリでは、写真や動画をまとめたアルバムを作成することができます。旅行や場所など、写真の種類ごとにアルバムを作成しておけば、目的の写真をすばやく開いたり、アルバムごとにほかのユーザーと共有したりすることができるようになります。

- 「フォト」アプリで [ライブラリ] をタップします。初回は、[アルバムを作成] をタップします。次回からは「新しいアルバム」の + をタップします。



- アルバムの名前を入力し、[写真を選択] をタップします。



- 写真や動画をタップして選択し、[追加] をタップします。



- アルバムが作成されます。



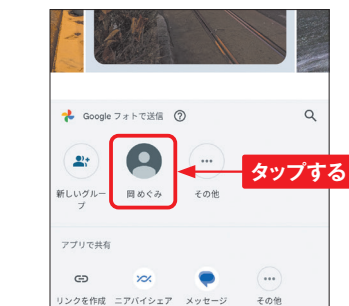
写真やアルバムを共有する



「フォト」アプリは、写真や動画、アルバムをGoogleアカウントを持っているユーザーと共有することができます。メールやSNSアプリを使わずに、「フォト」アプリで送信と受信が完了します。またアルバムを共有した場合は、共有相手も写真の追加などを行うことができます。

G 写真を共有する

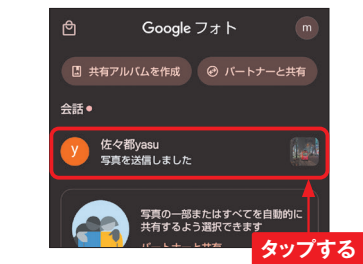
- 「フォト」アプリで写真やアルバムを表示して、[共有] をタップします。表示された共有先の候補を選んでタップします。[その他] をタップすると、ほかの連絡先が表示されます。



- [送信] をタップします。



- 共有相手に通知が届きます。共有相手は「フォト」アプリを開いて、[共有] をタップし、届いたメッセージをタップします。



- 送信した写真が表示されるので、必要に応じて [保存] をタップします。



YouTubeで動画を視聴する

「YouTube」アプリ

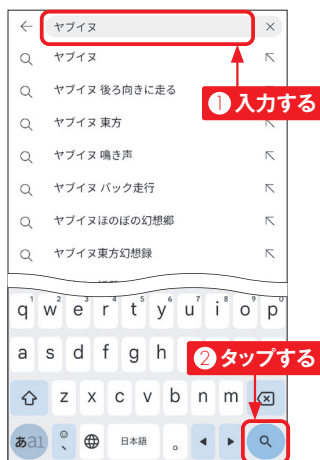


Pixelには「YouTube」アプリがインストールされており、世界中の人がYouTubeに投稿した動画を視聴したり、動画にコメントを付けたりすることができます。ここでは、キーワードで動画を検索して視聴する方法を紹介します。

- 1 「YouTube」アプリを起動して、Qをタップします。



- 2 検索欄にキーワードを入力し、Qをタップします。



- 3 検索結果が一覧で表示されます。動画を選んでタップすると、再生されます。



TIPS 視聴中にほかの動画を探す

動画再生画面を下方にスワイプすることで、動画を視聴しながらほかの動画を探すことができます。



動画に字幕を表示する

OS・Hardware



自動字幕起し機能を使うと、Pixelで再生中の動画の音声を文字変換して字幕として表示することができます。Twitter、YouTube、Podcastなどで利用可能です。また、字幕をリアルタイムで翻訳することができます。

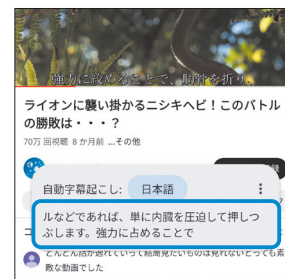
- 1 Pixelで動画を再生します。



- 2 音量ボタンを押すと、「自動字幕起し」のアイコンが表示されるので、タップします。



- 3 動画の音声は文字変換されて字幕として表示されます。



MEMO 字幕を翻訳する

動画を再生中に、手順3の画面で → [翻訳] をタップして、[字幕を翻訳] をオンにします。言語の設定など、字幕起しの詳細な設定は、「設定」アプリの [着信音とバイブレーション] → [自動字幕起し] から行います。

